学校番号	1202

令和３年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 改訂 科学と人間生活(第一学習社)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書とプリントやノートを使って学習します。
・定期的にプリントやノートの提出があります。指定された物をしっかりと出してください。
・定期的に授業で習った内容についての復習テストがあります。
・疑問に思ったことは遠慮なく質問してください。

2　学習の到達目標

・自然と人間生活とのかかわり，および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について，身近な事物・現象に関する観察・実験などを通して理解させ，科学的な見方や考え方を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。
・科学技術の発展が，今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。
・身近な自然の事物・現象および日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ，科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	身近な事物･現象に関心や探究心をもち､科学的な視点･考察力を養うとともに､科学技術に対する関心を高める態度を身につけている。	身近な事物･現象の中に問題を見出し、観察､実験などを行うとともに､これからの科学と人間生活とのかかわり方について科学的・論理的に思考し、判断する。	身近な事物・現象に関する観察、実験の技能を習得するとともに、それらを科学的に探究する方法を身につけ、観察、実験の過程や結果から導き出した自らの考えを的確に表現する。	科学技術の発展や人間生活への貢献、身近な事物・現象を通しての現代の人間生活と科学技術の関連性についての知識を身につけ、これからの科学技術と人間生活のあり方について理解する。
評価方法	授業態度 実験への参加	課題提出 プリント提出 ノート提出	プリント提出 ノート提出	課題提出 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	物質の科学	衣料と食品 ①身近な繊維 ②繊維の構造と染色 ③天然繊維 ④化学繊維 ⑤食品中のおもな栄養素 ⑥炭水化物 ⑦タンパク質 ⑧脂質とその他の栄養素	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○	a:ノートやプリントを取り、身近な繊維や食品中の栄養素について興味・関心を持って取り組み、科学的態度を身に付けている。 b: 設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。 d: 私たちの身のまわりにある繊維の種類と、基本的な性質について、概ね理解している。食品中の栄養素の性質やはたらきについて理解している。	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査
2学期	生命の科学	微生物とその利用 ①身近な微生物 ②微生物の発見 ③生態系内の微生物(1) ④生態系内の微生物(2) ⑤食品と微生物(1) ⑥食品と微生物(2) ⑦医療品と微生物 ⑧微生物の利用の広がり	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ ○	a:ノートやプリントを取り、身近な微生物や生態系、食品における微生物について興味・関心を持って取り組み、科学的態度を身に付けている。 b: 設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。 d:身近な微生物と、生態系、微生物の利用についての知識を得て、理解している。	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査

	熱や光の科学	熱の性質とその利用 ①温度と熱運動 ②熱容量と比熱 ③熱の伝わり方 ④仕事や電流と熱の発生 ⑤エネルギーの移り変わり ⑥熱の仕事への変換 ⑦エネルギー資源の有効活用	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○	a:ノートやプリントを取り、熱やエネルギーの概念について興味・関心を持って取り組み、科学的態度を身に付けている。 b: 設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。 d:温度や熱についての基礎的な内容を理解している。エネルギーの概念や活用方法についての知識を得ている。	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査
3学期	地球や宇宙の科学	身近な天体と太陽系における地域 ①太陽系の構造と広がり ②太陽系を構成する天体(1) ③太陽系を構成する天体(2) ④太陽と人間生活 ⑤天体の動き ⑥太陽と月の動き ⑦太陽の動きと太陽暦	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	a:ノートやプリントを取り、太陽系の構造や天体、太陽の動きについて興味・関心を持って取り組み、科学的態度を身に付けている。 b: 設定された課題について、論理的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 観察、実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。 d:太陽系の構造や構成する天体についての知識を得ている。太陽や月の動きや太陽暦について理解している。	・授業態度 ・課題提出 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:観察・実験の技能　　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。